

〈授業改善推進プラン 令和4年度第2学年 生活科〉

<p>1. 「『わかる』から『できる』を体感する授業」を実現する上で解決すべき課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物の観察において、観察したことを記録することに抵抗感をもつ児童が多い。観察した事柄を自分の言葉で記録する力を養うことにおいて、改善が図られるとよいと考えられる。 			
<p>2. 課題改善に向けた取組状況</p> <p>(1) 令和2年度授業改善推進プラン記載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度未就学のためなし。 <p>(2) 今年度実践している「『わかる』から『できる』を体感する授業」を実現するための工夫等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大きさ」「形」「におい」「触り心地」など、具体的観察の視点から児童に問いかけ、児童が問いかけに答えた言葉をそのまま観察カードに書くよう声掛けをすることで、観察した事柄を自分の言葉で書けるようにする。 ・写真や動画を撮影することで、その場で書けなくても、後から児童が自分のペースで考えながら書くことができるようにする。 			
<p>3. 課題の改善に向けた方策と検証方法</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><方策></p> <p>①観察カード作成時における、指導の改善。</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p><検証方法></p> <p>①作成した観察カードの評価。</p> </td> </tr> </table>		<p><方策></p> <p>①観察カード作成時における、指導の改善。</p>	<p><検証方法></p> <p>①作成した観察カードの評価。</p>
<p><方策></p> <p>①観察カード作成時における、指導の改善。</p>	<p><検証方法></p> <p>①作成した観察カードの評価。</p>		
<p>4. 検証結果(成果と課題) <u>【年度末に記入する】</u></p> <p><成果></p> <p><課題></p>	<p>5. 令和5年度(次学年)の学習指導において特に留意すべき事項 <u>【年度末に記入する】</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 		
<p>6. 令和5年度(次学年)末に期待する児童(生徒)の姿 <u>【年度末に記入する】</u></p>			

